

北海道まるごと満喫 17回生ゴルフ大会

令和元年9月10～11日、17回生が北海道でゴルフのほか、ススキノ探訪などを楽しんだ。

10日の前哨戦は空港近くのシャムロックCCで開催。台風15号による気温30℃超のもと、粘り強い芝と早いグリーンに苦戦するなか、安定プレーの溝辺君が優勝した。前夜祭は増毛漁港産の海鮮料理と乃木大将に由来する国稀吟醸酒や北海道限定のこだわり焼酎などを堪能し、かつ、相当に酔い、一年ぶりの歓談は盛り上がった。

11日の本戦はザ・ノースカントリーGCで開催。すべてベント芝でラフは深く、ブッシュは一打罰という厳しい設定で競い、上位4人が同ネットという接戦になった。優勝はNP賞2個と小技がさえた後藤君で帆立バター焼を、準優勝は後半に盛り返した坂本君で”ゆめぴりか”を、3位はパット決まらずDC賞1個の小田でハムチキン缶を、それぞれ北海道グルメを獲得した。

以下、終盤のHD稼ぎで4位となった柴田君、ベスグロ・最多パー・DC賞1個ながらHDに恵まれなかった長谷川君、ワンパットで凌ぎグロスに納得の溝辺君、プレー後の夫婦旅行で北海道満喫の田川君、前日に右肩を痛めスコアがまとまらなかったがNP賞2個に満足の鍵本君、さらに対抗

戦では関東九州組が関西組に僅差で勝ち、振舞われた”から芋焼酎”の美味で表彰式が一段と盛り上がった。

この会も14回目となり、年齢もパープレイの72を超えたので、健康第一で、エイジシュートを目指すことを確認した。

* この会をいつも盛り上げていた吉光君が9月にご逝去、哀惜の念に堪えません。謹んでご冥福をお祈りいたします。

▼ 出席者（敬称略）長谷川浩二、後藤克己、鍵本明、坂本直、柴田宏二、小田哲生、田川俊夫、溝辺憲治

（小田哲生 記）

